



健康ふくしまつり 賑わう

“健康大好き！塩分控えてにこにこ家族”

“一人じゃない みんな一緒に生きていく”をテーマに健康ふくしまつりが11月4日、保健福祉センターを会場に行われました。

会場には、終日大ぜいの人々が訪れ「健康」と「福祉」に関する盛りだくさんな催しを興味深く見入っていました。（関連記事P 4. 5. 6）

自治功労者表彰

町発展に寄与された 功績をたたえる



自治功労者表彰式が11月1日、受賞者並びに来賓多数出席のもと役場正庁で行われました。

自治功労者表彰は、永年にわたり本町の町政の発展、文化の向上、福祉の増進等に寄与された方をはじめ、他の模範となる行為をされた方など、行政、産業、教育などの各方面において功績を残された方々に対し、その功績をたたえ、表彰しているものです。

今年は、功労賞24名、德行賞1名の方々が表彰され、清水町長から表彰状と記章及び記念品が贈られました。

受賞者(写真右から) 敬称略

田邊 正 齊藤利男 早川悦子
松本幸三 神長信雄 福田キヨ
和貝茂男 朝日昭 小林満子
大関富司 戸崎清 清水町長
小田垣誠一 中川進 榎本和
黒子重一 木野内干城 大栗トミ
森田純市 荒川政雄 早乙女俊子
藤澤 誠 織田光一
田村 佳 坂田佐一郎

表彰 (敬称略)

功 労 賞

◎8年以上教育長の職にあった者
榎本 和乎
通町8番8号

◎12年以上教育委員会委員の職にあった者
松本 幸三
中央町6番37号

◎15年以上福祉委員の職にあった者
大栗 トミ
国谷700番地

小林 満子
壬生丁235番地2

早乙女 俊子
中央町17番24号

二ノ宮 一義
助谷431番地1

早川 悦子
中央町1番32号

◎通算により、町議会議員・特別土地保有税審議委員会委員の職にあった者
小田垣 誠一
本丸二丁目25番9号

◎通算により、農業委員会委員・固定資産評価審査委員・企画委員の職にあった者
朝日 昭
上田52番地

◎通算により、農業委員会委員・企画委員・消防団団員の職にあった者
神長 信雄
上稲葉654番地

田邊 正
下稲葉1218番地

◎通算により、農業委員会委員・福祉委員の職にあった者
齊藤 利男
中泉1077番地

◎通算により、農業委員会委員・消防団団員の職にあった者
大関 富司
上田957番地

◎通算により、地域改善対策審議会委員・消防団団員の職にあった者
木野内 干城
羽生田559番地5

戸崎 清
藤井1800番地1
◎通算により、国民年金協力委員・消防団団員の職にあった者
織田 光一
上田692番地

中川 進

安塚3121番地

和貝 茂男

本丸一丁目7番22号

◎通算により、交通指導員・統計

調査協力員の職にあった者

荒川 政雄

藤井2298番地2

田村 佳

下稲葉2163番地2

藤澤 誠

安塚896番地26

◎20年以上町職員として勤務し、

成績優れ功労があったと認めら

れる年齢50歳以上の者

黒子 重一

七ツ石795番地

德行賞

森田 純市

北小林119番地

◎町に1件100万円以上の金品

を寄付した者。ただし受益者の

当該受益に関する寄付を除く

坂田 佐一郎

上稲葉1464番地1

人権の意識を高めよう

人権週間12月4日～10日

12月4日から第48回人権週間が
始まります。

「世界人権宣言」は、1948

年(昭和23年)12月10日に国連で
採択されましたが、これを記念し
て国連は12月10日を「人権デー」

と定め、すべての加盟国に対し、
人権思想の啓発のための行事を毎
年実施するように要請しています。
法務省と全国人権擁護委員連合
会では、各関係機関及び団体の協
力を得て、「人権デー」を最終日

大森忠氏が人権擁護委員に

石崎典子氏が人権擁護委員に

上通町の大森 忠氏(再任)並
びに六美町の石崎典子氏(新任)

が、法務大臣より9月15日付で人
権擁護委員に委嘱されました。

人権擁護委員は、人権に関する
問題の相談に応じています。

本町には、大森氏、石崎氏のほ
か、4名の方が活躍されています。

相談は無料で、むずかしい手続
さはありません。また、相談の内
容についての秘密は厳守されま
す。

お気軽にご相談ください。



石崎典子氏



大森 忠氏

◇人権擁護委員

氏 名	住 所	電話番号
栗原 林蔵	本丸一丁目7番17号	☎82-7455
中嶋文一郎	大字下稲葉871番地	☎82-5808
大森 忠	通町3番12号	☎82-2033
高橋 弘行	中央町10番27号	☎82-4614
碓氷 侑男	大字上田1424番地1	☎86-0003
石崎 典子	大字壬生丁112番地1	☎82-2475

同和問題講演会を開催

県では、12月4日から10日まで
の「人権週間」を「同和对策推進
県民運動強調週間」と定め、各種
の啓発活動を行います。

その一環として、同和問題につ
いての正しい理解と認識を深めて
いただくため、次のとおり同和問
題講演会を開催します。

◎日 時 12月5日(木)

午後1時～3時30分

◎会 場 栃木県総合文化センター

◎内 容

*表彰式 午後1時5分～

・同和对策推進県民運動「啓発

ポスター」入賞者

とする1週間(12月4日から10日)
を「人権週間」と定め、広く国民
に人権デーの意義を訴えけるとも
に人権意識の普及高揚を図ってい
ます。

◎高年齢者の住みやすい社会を築こ
う
の6項目を強調事項として全国
各地で集中的な啓発活動が行われ
ます。

とかく私たちは、自分の権利を
主張するあまり、他人の人権への
配慮を忘れてしまいがちです。人
々が共に幸せに生きて行くために
は、自分のことだけでなく、相手
に対する思いやり、やさしさが大
切です。

この週間に機に、ともすれば日
ごろ見失いがちな人権について、
改めて思い起こし、一層「人権を
尊重する意識」を高めましょう。

・同和对策推進県民運動「人権
に関する作文」入賞者

*発表会 午後1時30分～

・「人権に関する作文」最優秀

賞受賞者朗読発表

*講演会 午後2時～

・演 題

「生命の感受性―自分にごほう
び」

・講 師 作家 落合 恵子氏

◎問合せ先

栃木県生活環境部同和对策課

☎028-623-3026

※入場は無料です。

健康ふくしまつり

見つめ直そう！

健康と福祉

第11回健康ふくしまつりが11月4日、町保健福祉センターを会場に行われ、家族連れやお年寄りなど約4,500人が訪れ、健康と福祉の多彩な催しを楽しみました。

会場の同センターでは、健康体験として肥満度チェック、エアロバイク、骨密度測定をはじめ、妊婦体験コーナーや健康相談、思わず涙を誘う国連の「グローバル500」賞まで受賞した、小学6年の短い生涯を描いた感動のアニメ「愛華ちゃんの地球」の上映などが催されました。

屋外では、リサイクル運動の一環としてのフリーマーケット、災害時の緊急炊き出しの実演や刃物研ぎ、盲導犬とのふれあい・点字でしおりを作

ろうの福祉体験コーナー、模擬店などが設けられたほか、特設ステージでは、手話歌・劇や自主講座の皆さんによるダンス発表、壬生寺保育園による「円仁太鼓」のほか「カレンジャーショー」なども行われ、大ぜいの人で賑わいました。

また、総合公園時計台までの往復5.2kmの健康ウォークも行われ、参加者は思い思いのペースで楽しみながらさわやかな汗を流していました。

なお、同会場において、健康・福祉標語の入賞者、保健事業・福祉功労者、町三歳児よい歯のコンクール入賞者、町国民健康保険健康増進奨励事業の表彰並びに町社会福祉協議会法人設立20周年記念表彰も行われました。

健康大好き！
塩分控えてここに家族



人気を呼んだ体脂肪率測定コーナー



△
妊婦さんの苦勞がわかる
妊婦体験コーナー



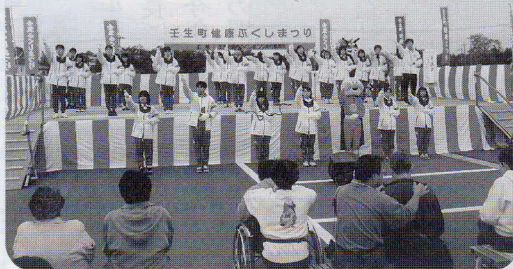
△さわやかな汗を流した総合公園までの往復5.2kmの健康ウォーク



食塩は1日10gを目標に！
塩とじょうずにつきあって
塩分を減らしましょう。
(減塩展示コーナー)



一人じゃない
みんな一緒に生きていく



壬生高 JRC 部の手話による大合唱



アイマスク体験
コーナー

健康・福祉標語入賞者表彰

健康標語

小学校の部（6年生）

○最優秀賞

「減塩は家族みんなの合い言葉」

藤田志織（安塚小）

○優秀賞

篠崎 梢（藤井小）

○佳作

金山友則（稲葉小）、

奥村 光（睦小）、石村文乃（壬

生東小）、石村 裕（壬生東小）、

安達千尋（安塚小）、金田孝一

（壬生小）、奈良部小百合（壬生小）

中学校の部（1年生）

○最優秀賞

「健康で暮らす毎日 家族の笑顔」

武田友里恵（南犬飼中）

○優秀賞

松本敏昌（壬生中）

○佳作

久保真弓（壬生中）、

細井崇明（壬生中）、篠原菜香子

（壬生中）、中川 慈（南犬飼中）

五十嵐宏之（南犬飼中）

一般の部

○最優秀賞

「趣味を持ち 塩分控えて 適度の運動」

稲葉アイ子（中表町）

○優秀賞

荒川 博（台宿）

福祉標語

小学校の部（6年生）

○最優秀賞

「思いやりで つなぐ 育てる 福祉の心」

高田麻衣（安塚小）

○優秀賞

篠崎 梢（藤井小）

根岸磨与（壬生東小）

○佳作

高橋健太郎（壬生小）

大橋清美（壬生小）、片山かおり

（壬生東小）、中川佐苗（壬生東

小）、山口玲奈（壬生東小）、野

口晶子（睦小）、鯉沼千尋（稲葉

小）、鯉沼直樹（稲葉小）

中学校の部（1年生）

○最優秀賞

「助け合い みんなに広がる 福祉の輪」

伊藤佐知子（南犬飼中）

○優秀賞

小谷野香世（壬生中）

土澤明日香（南犬飼中）

○佳作

大橋美砂子（壬生中）、

八木澤美子（壬生中）、清水英憲

（壬生中）、寺内英憲（南犬飼中）

金子京太（南犬飼中）

一般の部

○最優秀賞

「住みよいと 笑顔いっぱい 壬生のまち」

渡辺清雄（国谷中央）

○優秀賞

鈴木正浩（安塚二）

○佳作

稲葉アイ子（中表町）



点字でしおりを作ってみませんか
（点字体験コーナー）



人気の生きがい講座作品展示・即売



試食もできた
壬生町赤十字奉仕団による
災害救護炊き出しコーナー



目頃の練習の成果を発表する自主講座の皆さん

健康ふくしまつり受賞者

保健事業・福祉功労者を表彰

町の保健事業・福祉推進のため献身的活動を続け、その功績が顕著な個人及び団体が、表彰され表彰状と記念品が贈られました。受賞された方は、次の方々です。

(敬称略)

保険事業功労者

《予防接種》

壬生町社会福祉協議会法人設立20周年記念

社会福祉協議会活動協力・援助者を表彰

壬生町社会福祉協議会(清水英世会長)は、昭和51年に法人設立され今年20周年を迎えます。

この間、地域福祉の向上のため、数多くの事業を行ってまいりましたが、20周年を迎えるにあたり、社会福祉協議会活動に協力援助してきた方を表彰しました。

受賞された方は、次の方々です。

(敬称略)

◎社会福祉協議会役員・評議員として10年以上在職し、現在もその職にあるものでその功績が特に顕著な者

石川 昭三(東原)
田中 一男(落合)
亀田 和巳(北小林)

前原 操(嘱託医師・城東町)
《健診》

関 広幸(嘱託医師・舟町)
早乙女マサエ(看護婦・落合)

《母子保健衛生》

条川里子(六美町南部第二)

荒川ノリ子(安塚三)

福祉功労者

《朗読ボランティア》

青木良子(城南)

《配食サービスグループ》

大島モト(城南)

青木喜子(六美町南部第二)

《福祉団体》

手話サークル たんぽぽ

《施設職員》

日向野 香(しもつけ荘)

堀江正美(しもつけ荘)

篠原佐喜子(しもつけ荘)

・ちやんこ若電ゴルフコンペ参加者、同

・中央公民館まつり実行委員会

・戸澤 浅一(栃木市)

・栃木県歌謡協会県南支部

・(有)アップル

・栃木市遊技場組合

・(有)ハニー代行

・伏木美佐恵(栃木市)

・壬生ライオンズクラブ

・壬生町老人クラブ連合会

・南犬飼地区カラオケ愛好会

・壬生町歌謡会

・(株)ユニユー

・ガールスカウト栃木県第18団

・壬生町郷友会

・壬生小学校児童・職員一同

・壬生中学校

3歳児よい歯のコンクール

入賞児・者を表彰

「壬生町3歳児よい歯のコンクール」の入賞児・者を表彰しました。3歳児よい歯のコンクールは、町の歯科保健の向上を図るため、3歳児健診の受診者を対象に子どもと子の部最優秀の鯉沼さん親子(右)最優秀の石川りかちゃん(左)



母と子の部最優秀の鯉沼さん親子(右)最優秀の石川りかちゃん(左)

もの部、母と子の部の2部門で審査が行われ、一次選出された82名が二次審査に臨みました。受賞された方は、次の方々です。

(敬称略)

3歳児の部

◎最優秀賞 石川りか子(東原)

◎優秀賞 平澤 一樹(助谷)

◎優良賞 宮田 玲奈(仲通町)

齋藤 梓(駅東)

長谷川瑠美(若草)

母と子の部

◎最優秀賞 鯉沼 大樹(上町)

久美子

健康家族を表彰

家族全員が健康管理に努められ国民健康保険による医療を平成3年4月1日から平成8年3月31日までの5年間、一度も受けることなく健康に過ごされた方を、国民健康保険健康増進奨励事業として表彰しました。

受賞された方は、次の方々です。

(敬称略)

・宇賀神セツ(六美町北部)

・菊地セツ(緑町二丁目)

・武関フク(前宿坪)

・篠原清一(中央)

・高山三四五(福和町)

・荒川庄藏(中泉)

・石村 創(国谷中央)

・菊地キミエ(安塚二)

・齋藤榮男(安塚中央)

・日比クマ(安塚二)

・荻葉 仁(壬生下馬木)

・柏倉豊美(安塚中央)

・小堀正由(幸町二丁目)

・町田太海(上長田)

下都賀地区生涯学習振興大会

六美会館運営委員会

生涯学習功労賞を受賞

下都賀地区社会教育振興協議会、下都賀地区市町村教育委員会連合会、栃木市、栃木市教育委員会主催の第5回下都賀地区生涯学習振興大会が10月4日、栃木市文化会館で行われ、席上、六美会館運営委員会（阿久津武夫代表）が生涯学習功労賞を受賞しました。

この大会は、生涯学習への関心

や要求が高まる中で、多様で高度な学習ニーズに答えるため、教育機関・団体・指導者の資質の向上を図るために行われているものです。

六美会館運営委員会は、昭和48年の会館建設以来、六美町北部、六美町南部第一・第二の3自治会約900戸が、この会館を中心に

教育長退任にあたって

榎本和平

昭和の終末から平成へと激動の8年間壬生町教育長として、その職にありましたが、10月末日付で任期満了し無事退任いたしました。この間、国際化、情報化、科学技術の発展、環境問題等の変革社会に対応した21世紀を展望する教育行政が要請されてきました。

就任直後の12月町議会で教育長の信条を質問され、「誠は天の道なり。之を誠にするは、人の道なり。」と自戒してまいりました。

町民の皆さまの暖かい御指導、御協力により、職責を完うし、ここに厚く御礼を申し上げます。

現第15期中央教育審議会は、文部大臣に「子供に（生きる力）と（ゆとり）」という副題をつけて答申しております。教育は学校だけでなく、家庭と地域社会が協力して行わなければならない。社会全体がゆとりを持った生活をするが、子供たちに「ゆとり」のある教育を行って欲しいのであります。その上で「生きる」をはぐくんで行くべきなのです。

「生きる力」の定義は、
一、自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断

運営委員会を組織し、六美祭り、文化祭など、地域住民の教養の向上、健康増進、生活・文化の振興を目的に地域連帯の輪を広げようとする活動を展開してきたことが、今回の表彰になったものです。



表彰状を手にする佐藤善光さん

し、行動し、よりよく問題を解決する能力

二、自ら律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性とたくましく生きるための健康や体力としております。21世紀に活躍していく力であると同時に逆境に堪えて生き抜く力です。

町内小・中学校は、先年NHK全国ネットで紹介され、国会演奏までも果たした羽生田小学校の例のように、全国レベルで活躍しております。

どうぞ、今後とも一層の御支援、御協力をお願い申し上げ御挨拶いたします。

家庭の地震対策（図解）

いざというとき

の行動ポイント集

火災を防ぐ④

過去に発生した大きな地震による被害のなかには、地震の揺れが原因でガスの配管が折れ、漏れたガスに引火して火災が起きたケースがみられます。

ガスが漏れたとき、あるいはガス漏れの危険性があるときは火を使わないことです。ガスに引火する可能性のある火は、マッチやライター、あるいはガスコンロの火など通常わたしたちが目にする火だけとは限りません。

“電気”の始末も忘れずに

電気器具のコンセントを抜き差しする際に火花が発生する場合があります。また、古い電気製品であれば、接触不良が原因などで火花が出ることもあります。これらの“火”が漏れたガスに引火し、火災が発生してしまうのです。

ガスが漏れているか否かにかかわらず、大きな地震の後には、すぐに火の始末をすると同時に、電気を使わないことです。たとえガスが漏れていたとしても、引火によ

る火災は防げます。不安な場合は電気器具のスイッチを一つ一つ切るか、元であるブレーカーを切ってしまします。

また、大きな地震が原因で停電し、復旧までの間にガスが漏れ、通電した瞬間に電気の火花が引火して火災が発生した例もあります。これも、地震発生と同時に“電気”の始末を行うことで防ぐことができます。「ガス臭い！」と感じたときは、火はもちろん電気も使わないようにしましょう。



① 素早く火の始末

② 素早く電気

11月は国民年金制度推進月間です

【保険料は忘れずに納めましょう】

将来、国民年金から満額の年金を受けるために、また障害・病気になったときや亡くなったときの保障のためにも、原則として20歳から60歳までの間、国民年金保険料を納めなければなりません。忘れずにキチンと納めましょう。

保険料の免除制度

特別な事情により、どうしても保険料が納められないときは、保険料が免除される制度があります。国民年金係までご相談ください。

■法定免除

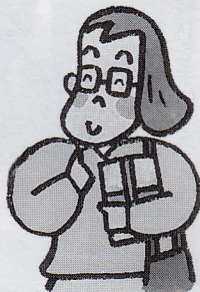
障害基礎年金の受給者、生活保護法による生活扶助を受けている場合など。

■申請免除

所得がないときや障害者・寡婦で所得が一定額以下の場合。また特別な事情で納付が困難なとき。

■学生の申請免除

学生の場合には特別の免除基準が定められています。同居か別居か、国公立か私立かによって、免除になる家族の所得基準が定められています。



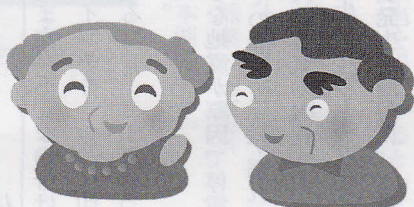
老齢基礎年金の年金額

年額785,500円

(平成8年度額)

国民年金にはだれもが20歳から60歳までの40年間加入しますが、原則として25年以上保険料を納めた期間（免除期間を含む）のある人が老齢基礎年金を受けることができます。

上記の金額は、20歳から60歳になるまでの40年間保険料を納めた場合で、未納期間などがあるとその期間に応じて減額になります。



国民年金の保険料

自営業者など第1号被保険者の納める保険料額は下のように定められています。この額は必要な財源を保つために物価にスライドして毎年改定されます。

また第2、第3号被保険者の保険料は厚生年金などの各制度から拠出金としてまとめて支払われますので、保険料を個別に納める必要はありません。

平成8年度額 **月額12,300円**

保険料の納付は便利で確実な口座振替で！

|||||| 手続きに必要なもの |||

- ①預金通帳 ③保険料納付書
②届け出印

金融機関の窓口にある申込用紙に必要な事項を記入して手続きします。口座振替を利用すれば、毎月納める手間が省けるばかりか、納め忘れもなく安心です。

国民年金相談所を開設します

みなさんの年金について、次のとおり相談を行いますので、お気軽にお出かけ下さい。

なお、保険料の徴収窓口（過年度分）も同時に開設します。

- ◎日 時 12月19日（木）
午前10時～午後2時30分
◎会 場 役場別館会議室（2F）
◎問合せ先 民生部住民課国民年金係
☎ 82-1234（内線119）

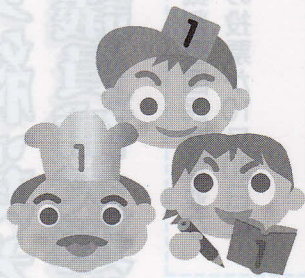
—「明日のあなたを考えて…年金はあなたが主人公です。」—

【20歳になったらすべての人が加入します】

日本国内に住所があり原則として20歳以上60歳未満の人は、必ず国民年金に加入しなければなりません。加入者は、次の3種類に分けられます。

第1号被保険者

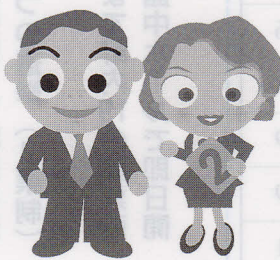
自営業者、農林漁業者、無職、自由業者、昼間部の学生、夫の扶養になっていない奥さん



第2号被保険者

サラリーマンやOL

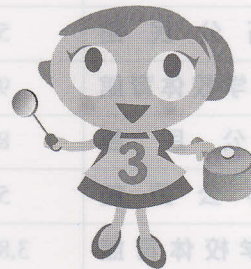
厚生年金や共済組合に加入すると、自動的に国民年金にも加入したことになります。



第3号被保険者

サラリーマンの奥さん

厚生年金や共済組合の加入者に扶養されている配偶者。



〔希望すれば加入できる人 任意加入者〕

- ◆60歳未満の人で、厚生年金や共済組合から老齢（退職）年金を受けている人
- ◆60歳以上65歳未満の人（老齢基礎年金を受けていない人）
- ◆海外にお住まいの日本人（20歳以上65歳未満）

〔65歳以上の人の任意加入の特例について〕

65歳になるまで任意加入をしても老齢基礎年金を受けるための期間が不足している人は、70歳になるまで任意加入ができます。ただし、昭和30年4月1日以前生まれの人が対象で、年金の受給権ができるまでの期間となります。

第3号被保険者の特例届け出期間

過去に第3号被保険者の該当届の提出を遅れたり忘れていた人はその期間が保険料の未納期間とみなされますが、平成7年4月から平成9年3月までの特例届け出期間に届け出をすれば、昭和61年4月以降で未納になっている期間をすべて納付済期間とみなすことになります。まだ、届け出をされてない方は、お急ぎ下さい。

過去に

未届け期間のある

奥さんの

届け出にしめ切りが

せまっています！



平成9年1月から基礎年金番号制度が導入されます

基礎年金番号によって、ひとりひとりが各制度共通の基礎年金番号を持つことになり、各々の制度ごとの年金番号で行われている届出や照会が基礎年金番号一つで行うことができるようになります。

—平成8年12月に基礎年金番号をお知らせします。—

くわしいお問い合わせは、お近くの社会保険事務所へ

国民年金または
厚生年金保険
に加入している方

今加入されている制度の
年金手帳の記号番号が
そのまま基礎年金番号に！

国民年金または
厚生年金保険の
年金を受けている方

最後に加入されていた制度の
年金手帳の記号番号を
基礎年金番号に！

共済組合に加入中
または、共済年金を
受けている方

新たに、基礎年金番号を！

平成9年1月以降、
新たに公的年金に
加入する方

新たに、基礎年金番号を！



衆議院議員総選挙 の投・開票結果

参議院栃木県選出議員補欠選挙

衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査並びに参議院栃木県選出議員補欠選挙の投票が10月20日に行われました。

衆議院議員総選挙は、小選挙区比例代表並立制の選挙制度になって初めての選挙。1選挙区から1人の議員を選ぶ「小選挙区選出議員選挙」と全国11選挙区（ブロック）ごとに各政党の得票数に応じて議員を選ぶ「比例代表選出議員選挙」の2つの選挙（2票制）により行われました。

投票は、午前7時から午後6時まで町内19の投票所で行われ、引き続き壬生中央公民館中ホールで即日開票されました。

衆議院議員総選挙

◎小選挙区選出議員選挙

栃木県第4区は、開票の結果、佐藤 勉氏が当選を果たしました。本町の投票率は、66・34%で県平均を9・53%上回りました。本町の開票結果は、下表のとおりです。

◇小選挙区選出議員得票数(本町分)

候補者名	所 属	得票数
佐 藤 勉	自由民主党	14,167
山 岡 賢 次	新 進 党	4,154
入 野 正 明	無 所 属	189
青 木 弘	日本共産党	1,085

◎比例代表選出議員選挙

本町の政党別の開票結果は、次のとおりです。

◇比例代表政党別得票数(本町分)

政 党 等 の 名 前	得票数
自 由 民 主 党	9,667
新 進 党	4,245
民 主 党	2,248
日 本 共 産 党	1,545
社 会 民 主 党	749
新 党 さ き が け	236
新 社 会 党	199
自 由 連 合	102

◇参議院栃木県選出議員補欠選挙得票数(本町分)

候 補 者 名	所 属	得票数
上 吉 原 一 天	自由民主党	9,616
小 倉 康 延	新 進 党	5,813
野 村 節 子	日本共産党	2,923

参議院栃木県選出議員補欠選挙

開票の結果、上吉原一天氏が当選を果たしました。本町の開票結果は、次のとおりです。



中央公民館で行われた開票のようす

老人クラブ連合会スポーツ大会

まだまだ若いもんには負けられません!!

スポーツを通じて、楽しい一日を過ごし体力の維持と身体機能の向上を図る町老人クラブ連合会（中村栄吉会長）主催の第19回壬生町老人クラブ連合会スポーツ大会が10月17日、町内の71単位老人クラブ員約1、500人が参加して町総合運動場で行われました。

この日は、晴天に恵まれ「けつあつ測定」や「新婚旅行」などの個人競技4種目と「スプリンリレ」や「ゲートボール競争」などの団体競技3種目に元氣いっぱいプレーが繰り広げられました。



△身振り手振りもあざやかな
かんぴょう踊り



▷楽しさいっぱいの
新婚旅行ゲーム

税の広場

サラリーマンの 年末調整

合計所得金額の合計額が1、000万円以下で、配偶者が他の納税者の扶養親族となっていない場合には「給与所得者の配偶者特別控除申告書」

③本人が直接国民年金などの社会保険料を支払った場合や生命保険料、住宅や家財を保険の目的とした損害保険料を支払った場合には「保険料控除申告書」

④最初の年に確定申告して、住宅取得等特別控除を受けた方で、2年目以降、年末調整でこの控除を受ける場合には「給与所得者の住宅取得等特別控除申告書」

なお、提出する際には「住宅取得資金に係わる借入金の年末残高等証明書」を一緒に添付してください。

《確定申告を しなくてはならない場合》

①今年、結婚や出産、就職などに
より、扶養親族に異動があった
場合には「給与所得者の扶養控
除等（異動）申告書」
②控除を受けようとする所得者の
大部分のサラリーマンにとって
年末調整は、その年の税を精算す
る大切な手続きですから、次のよ
うな場合には、該当する申告書を
忘れずに職場の担当者に提出して
ください。

その年の給与の収入金額が2、000万円を超える場合や給与所得及び退職所得以外の所得が20万円を超える場合、給与を二か所以上からもらっている場合などは、確定申告をしなければなりません。

申告書の書き方などで、お分かりにならない点等がありましたら
栃木税務署（☎22-0885）へ
お問い合わせください。

総合産業まつり

1万2千人が訪れ
多彩なイベントを
楽しむ



町の商・工・農が一同に集まった総合産業まつりが11月3日、総合運動場で開かれ、主婦や家族連れなど約1万2千人が訪れました。

会場では、農産物の即売会や各商店・メーカーの出店、ミニSL、ミニ動物園、ミニレストランのほか、さんま・お米・苗木の無料配布など、工夫を凝らした催しが行われ、来場者を楽しませていました。

協会創立15周年記念

第5回ゆうがおマラソンソフトボール in みぶ

24時間にわたり 熱戦を展開



壬生東クラブ対稲葉クラブにより試合開始



平塚夏美選手（壬生東クラブ）
高橋昌子選手（稲葉クラブ）
による力強い選手宣誓

ゆうがおマラソン・ソフトボールinみぶ

只今	143回裏
ゆうがおチーム	ひばりチーム
228対	161
壬生町ソフトボール協会	

熱戦の結果

大会は、協会への功労者・団体の表彰の後、ゆうがおチーム平塚夏美（壬生東クラブ）選手、ひばりチーム高橋昌子（稲葉クラブ）選手が元気に選手宣誓し、試合開始。試合は、夜半一時雨に見舞われましたが、23試合143回まで熱戦が展開され、ゆうがおチームが228対161でひばりチームを破り、勝利をおさめました。

雨の中続く熱戦（壬子化工ALG
C対台宿ドリムス・12日22時）



表彰

《功労者表彰》（敬称略）

・前会長 佐藤 三郎

・元副理事長 森 栄作

《功労団体》

・下表町チーム

・六美チーム

・緑町チーム

・藤井ママチーム

郷土の人々

「近世壬生の画人たち」（七）

黒子 棠林（くろこ とうりん）

不詳 1882年（明治15）

諱は蓬、字は伊兵衛といい、棠林と号しました。生年は明らかではありませんが、上稲葉に生まれました。壬生藩家老高須甘棠に師事したので、本陣の松本甘暁サロンの一人であるといえるでしょう。

相当に意識的であつたようです。

画風は多少狩野派から、谷文晁系の折衷画風、特に長崎派に魅力があつたらしく、中国は清の異国情緒にひかれ模作が多いようです。

そして、また明の藍瑛や沈石田、師甘棠や文晁、あるいはその一門の谷文一（文晁の長男）、春木南湖などの模本が現存しています。

道釈画の「神仙」、「龍」や「龍虎」の図は画人にとっては理想の画題で、狩野派はもちろん南画の人達にも好まれ、最も需要の多いもので、富嶽につぐ図かも知れませんが、棠林もこの主題はやはり



（虎 図）

棠林は、明治15年（1882年）7月24日に没しました。歳不詳。菩提寺は上稲葉・円宗寺。次回は、渕本湖峯です。

そのことは、同時代の女流画人奥原晴湖が、的確に予言していたことも、また当を得ているといえます。

棠林は、明治15年（1882年）7月24日に没しました。歳不詳。

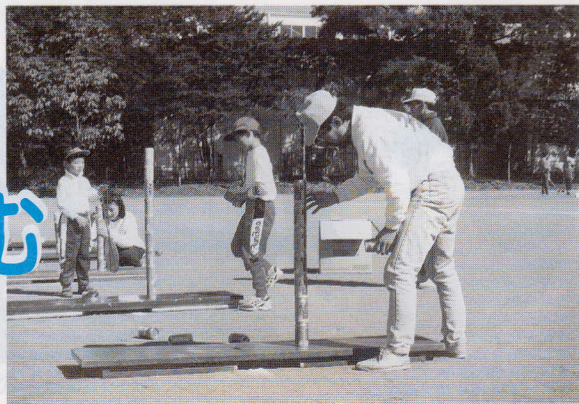
菩提寺は上稲葉・円宗寺。

次回は、渕本湖峯です。

資料館コーナー

ファミリーで ニュースポーツを楽しむ

第6回壬生町レクリエーション大会兼
ファミリーレクリエーション大会



「いつでも、どこでも、だれとでも」手軽にできるニュースポーツを紹介し、家族のふれあいと健康の維持・増進を図る第6回壬生町レクリエーション大会兼ファミリーレクリエーション大会が10月27日、子どもからお年寄りまで約500人が参加して町総合運動場で行われました。

大会は、グラウンドゴルフやテニスボールなどのファミリーレクリエーションの部、バタンのチャレンジの部、ソフトバレーボールのレディースの部、ピサの斜塔やスリッパ飛ばしなどのレクゲームの部の4部門で多彩な種目が行われ、参加者は手軽なニュースポーツを楽しんでいました。



△元気よく泳ぐイワナをつかまえるイワナつかみゲーム



5m先から投げる卓球ボールをコップでキャッチするボールキャッチゲーム



とおりまち保育園

早朝のウォーキングを楽しむ

車社会の中で、おろそかになりがちな「歩くこと」を通じて、日ごろの運動不足を解消し、体力の向上と家族の交流を図る第26回歩け歩け大会兼ファミリーウォーキング大会が10月10日の体育の日、町総合運動場を発着点に星の宮カントリー倶楽部を一周する約4キロコースで行われました。

大会には、朝早くにもかかわらず、70歳以上のお年寄り19名を含む約100名が参加、朝露に輝く緑一面のコースを思い思いのペースでウォーキングを楽しみました。



参加者最高齢の
岡本清作さん(88)

おじいちゃん おばあちゃんと土鈴づくりを楽しむ

とおりまち保育園で10月24日、おじいちゃん、おばあちゃんと園児が一緒になって「土鈴づくり」を楽しみました。

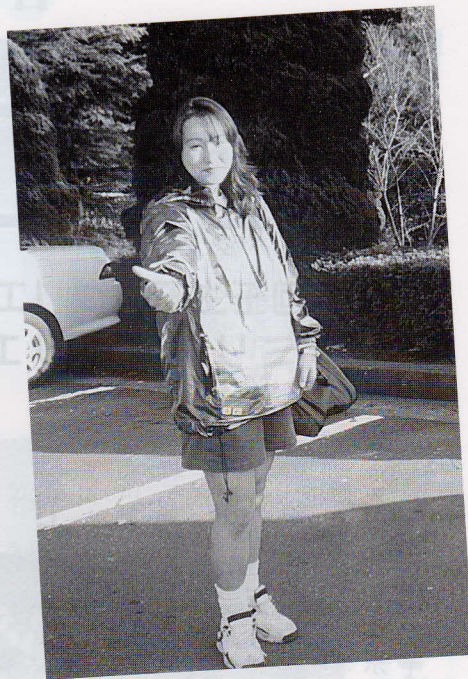
これは、今年度県の指定を受けた世代間交流事業の一環として行われたもので、この他に春のジャガイモの種蒔き、夏の収穫や、運動会などが行われています。

この日は、町資料館はにわ友の

会（人見治男会長）の協力を得て、おじいちゃん、おばあちゃんと園児が一緒になって4・5歳児が土鈴、3歳児以下が自分の好きな動物などを作り上げました。また11月13日には、嘉陽が丘ふれあい広場で作った作品の野焼きを行い、ウサギの顔の土鈴、アンパンマンやくまなどが焼き上がり、園児たちは大喜びしていました。

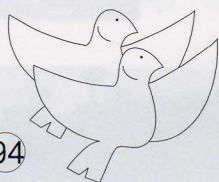
い 広 場

青 春 ス ケ ッ チ



お達者

カップル ⑨④



前宿坪
篠原

由三郎さん(79) 夫妻
イ チさん(74)

「私は、サツキの手入れ、妻は、ゲートボールの練習で、適当に体を動かしているのが健康の秘訣か

も知れませんか」という篠原さんご夫妻。

由三郎さんは、昭和6年に壬生

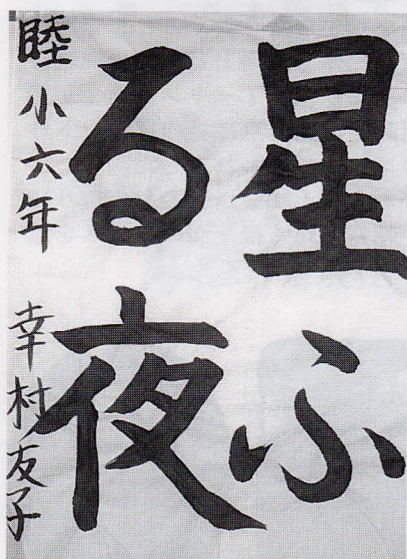


英会話をマスターしたい

安塚中央 中上 利香さん

「小学生のころから現在も社会人のチームで続けているというバレーボールのほか、テニス、スキー、今度の冬にはスノーボードにチャレンジしたいですね」という利香さん。

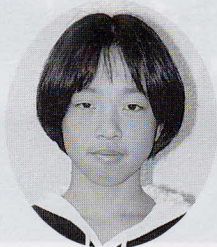
旅行も好きで、年末には、オーストラリア旅行も計画されているそうです。「早く英会話をマスターして海外旅行を楽しんでみたい」と笑顔で話してくれました。



睦小学校6年
幸 村 友 子



私の作品



「雨の日だって」
睦小学校2年
田 代 陽 平



ふれあ

全日本小・中学校女子個人選抜剣道錬成大会

大橋亜加利さん(羽生田 剣道クラブ) 全国大会を制す

(財) 全日本剣道道場連盟主催
第14回全日本小・中学生女子個

人選抜剣道錬成大会が9月22日、
宮城県河北町総合センターで行わ

れ、本町から中学生女子
個人の部へ出場した
大橋亜加利さん(羽生田
剣道クラブ)が見事全国
優勝を果たしました。

大会は、全国から精
鋭66人が出場、大橋さ
んは、平素の鍛練の成

全国大会優勝の大橋亜加利さん



尋常高等小学校を卒業後、東京へ
出て軽鉄鋼関係の仕事に就いてい
ましたが、途中から戦争の影響に
より航空兵器関係の仕事をしてい
て終戦を迎えました。終戦後は、
壬生へ戻り農業に従事しました。

その後、姿村出身で昭和11年に
姿村尋常高等小学校を卒業後、実
家で農業の手伝いしていたイチさ
んと昭和22年に結婚、お二人して
米、麦、干びょうを中心に農業を
続けて来られました。

由三郎さんの趣味は、昭和40年
頃から始めたサツキ。昭和60年
には壬生町盆栽クラブに入会、平成
2年の壬生町サツキ展示会では知

果を遺憾なく発揮、5回戦までを
圧倒的な強さでベスト4進出、準
決勝は持久戦になりましたが、持
ち前の粘り強さで勝ち進み決勝戦
へと駒を進めました。

蔵の街剣道会の白石祐里さんと
の栃木県勢同士の対戦となった決
勝戦は、延長戦のすえ、数少ない
チャンスを生かし勝利をおさめ見
事栄冠を手に入れました。

事表彰、平成8年の競技花の部で
は特別優等賞などの賞を受賞して
います。

イチさんの趣味は、ゲートボー
ル。週4回の練習には欠かさず出
席してるそうです。

また、サツキの忙しい時期には、
お二人してサツキの手入れをされ
ています。さらに、家庭菜園など
も楽しんでおられ、自宅で食べる
野菜はすべて賄っているそうで
す。

これからも、趣味と健康をかね
て、サツキや家庭菜園を楽しんで
行きたいと笑顔で話してくれまし
た。

チビっ子アルバム

ひろ あき
絃 昂ちゃん(5歳・右)・絃 典ちゃん(3歳・左)

(父) 小谷野 金三さん
(母) 桂梅さん (幸町三丁目)

お母さんから一言

力を合わせて仲良い兄弟になってね。



なつ み
夏 海ちゃん(2歳)

(父) 長野 浩久さん
(母) 尚子さん (上新町)

お母さんから一言

友達たくさん作ってね。



「チビっ子アルバム」に出してくれるお子さんを募集しています。ご希望の方は、写真に簡単なメッセージを添えて町総務部企画財政課広報聴係(☎82-1234 内線212)までお送りください。

ゲームを通じて

交通ルールを再確認

高齢者交通安全のつどい

壬生町女性ドライバークラブ
(人見イハ会長) 主催の第3回高齢者交通安全のつどいが10月29日、



講演会のような様子

嘉陽が丘ふれあい広場において、稲葉地区老人会の皆さん約120人が参加して行われました。

つどいでは、最近の交通事故死者の4分の1が、65歳以上のお年寄りであることを受けて、栃木警察署手塚交通課長から高齢者交通事故防止対策として「夜間の歩行はできるだけ明るく目立つ服装をし、反射材を活用する」「自転車などに乗るときは必ずしっかりと止まって、はつきりと左右を確認する」「車に乗るときは必ずシート

ダンスを楽しみながら
交通ルールを学ぶ



ベルトをする」などの講話を受けました。

講話の後、女性ドライバークラブ員の指導により、交通安全に関するゲームやクイズなどが行われ、交通ルールを再確認していました。

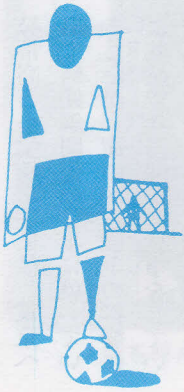
ナイターサッカー大会

壬生フットボールクラブが連覇

第12回壬生町ナイターサッカー大会が10月1日から9日までの5日間にわたって、町内外から15チームが参加、熱戦が展開され昨年に続き壬生フットボールクラブが連覇しました。

成績

優勝 壬生フットボールクラブ



準優勝 46壬生

三位 獨協医大第2外科メッサーズ
得点王 (4点)

・高木利洋 (壬生フットボールクラブ)
・山本 嵩 (46壬生)



優勝の壬生フットボールクラブ

勤労青少年ホーム

フラワーアレンジ展

練習の成果を発表



町勤労青少年ホームの公開講座・フラワーアレンジ教室受講生並びに「アトリエ風花」によるフラワーアレンジ展が10月30・31日の両日、同ホームで開催されました。同展は、同教室が昨年より開講された2年目を迎えるにあたり、これまでの成果の発表の場として初めて企画されたもので、展示された29点の作品は、どれも力作ぞろいで訪れた人の目を引き付けていました。

PRIMOチームが優勝

壬生町家庭婦人バレーボール協会(渡辺清雄会長)主催の第23回町長杯家庭婦人バレーボール大会が9月8日、町総合運動場体育館で行われ、町内から精鋭7チームが参加して熱戦が繰り広げられました。

成績

優勝 PRIMOMOチーム

準優勝 まじかチーム

三位 九輪チーム

遊俱樂部



優勝のPRIMOチーム

インターネットを利用した 新しい野外ゲームを楽しむ

おもちゃ団地協同組合イメージアップ21委員会（六浦俊幸委員長）主催、町後援の「第1回インターネット・ホビー競技会」が10月26日、バンダイ・テクニカルデザインセンターを主会場に小・中学生から一般の10チーム（1チーム、プレーヤー3人と別の場所に待機するサポーター15〜17人で構成）約100人が参加して行われました。

インターネット・ホビー競技会は、現実の世界とインターネット上の仮想空間を融合した新しいゲーム。

この日のゲームは“RUIIN2067”、地球を破壊しようとする謎の生命体「ルーイン」を倒すため、城址公園やおもちゃ博物館などに隠されたルーインの攻略情報や武器（IDカード）を探し出し、ルーインに最も多くダメージを与えたチームが勝ちという設定で行われ、プレーヤーは、インターネットと携帯電話で結ばれたサポーターと協力し合いながらカードを探し回っていました。

成績
優勝 西方中学校（西方町）
準優勝 阿久津中学校（高根沢町）
三位 壬生中学校

サポーターと交信する
壬生中チーム



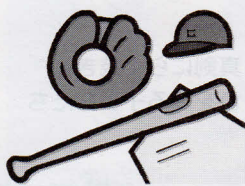
壬生東クラブが新人戦を制す



優勝の壬生東クラブチーム

第15回学童少女新人戦ソフトボール大会が10月6日・20日の2日間、町総合運動場において、町内の学童少女5チームが参加して行われました。

20日の決勝戦には、壬生東クラブと羽生田クラブが駒を進め、熱戦の末、壬生東クラブが10対4で羽生田クラブを破り優勝しました。



サッカー教室などで賑わう

10月26日、おもちゃ団地中央グランドで第4回おもちゃのまちフェスティバルが行われ、コーラ早飲み競争、黒髭ゲームなどや元鹿島アントラーズ根岸誠一さんのチビっ子サッカー教室が行われ大ぜいの人で賑わいました。

また、合わせて町内の小学生チーム5チームと古山小チームが参加したサッカー大会も行われ、来場者の目を引いていました。

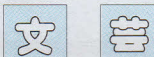
サッカー大会成績

優勝 安塚小チーム 準優勝 壬生小チーム



ハハラドキドキの
黒ひげゲーム

熱戦が展開された
小学生サッカー大会



町文化祭入選入賞作

短歌

還暦に近くなりても母の居て
少し甘えてみたきふるさと

荒川 綾子

さりげなく差しかくれし日傘
にて立ち話の少し長くなりたり

野口 富代

恨めしく空を見上げて夕暮れの
ひでのりの畑にホースを伸ばす

山田 良次

こおろぎは何処に鳴くや地下道の
童画のパンダ耳そばだてる

正田良次郎

俳句

温め酒戦火くぐりし顔そろう

鈴木 文二

汗のシャツ妻に剥がしてもらいけり

鈴木 茂弥

梅雨の家男の低き子守唄

佐藤 淑子

年齢に素直になりて敬老日

鈴木佳世子





きぐるみは子どもたちの人気の的

第1回おもちゃフェスティバル

子どもたちの 歓声が響きわたる

昨年開催された国民文化祭を記念した第1回おもちゃフェスティバルが10月26・27日の両日、おもちゃ博物館前の広場で行われ、約4,000人の家族連れなどでにぎわいました。

広場の特設ステージでは、ちびっ子クイズショーや森の動物バンドショーなどが催されたほか、おもちゃ博物館や会場内を回るスタンプラリーも行われ、参加した子どもたちは、大喜びで駆け回っていました。

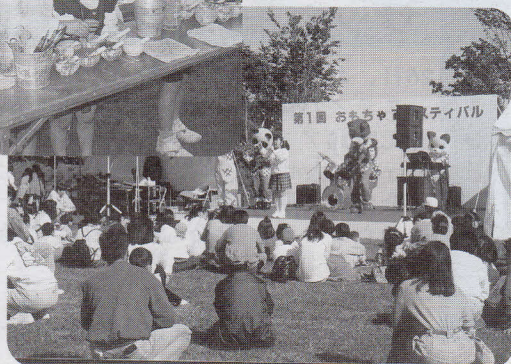


博物館南側広場は家族連れでにぎわいました



真剣にらく焼きに色を塗る子どもたち

ステージでは多彩なショーが繰り広げられました



CIRCUS サーカス コンサート

◎日 時 平成9年1月31日(金)
・開 場:午後6時
・開 演:午後6時30分

◎会 場 壬生中央公民館大ホール
◎共 演 壬生少年少女合唱団

(合唱団では、団員を募集しています。
希望の方は、壬生中央公民館へお問い合わせください)

◎入場料 2,000円(全自由席)

※入場券は、壬生中央公民館・稲葉・南犬飼出張所、壬生町施設振興公社事務所(総合公園内)で取り扱っています。

◎主 催 (財)壬生町施設振興公社



◎後 援

壬生町教育委員会

◎問合せ先

・壬生中央公民館

☎82-0108

・壬生町施設振興公社

☎86-7117

12月の納税等

●固定資産税(3期)
●都市計画税(3期)
●国民健康保険税(6期)
●国民年金(12月分)
(納期限12月25日)
(納期限12月26日)
納期限間際は、納付窓口が大変込み合います。早めに納付しましょう。

寄付

(社会福祉協議会)

金1万2千826円④

ふれあいカラオケ教室様

金1千10円②

金2万9千96円①

トロエメンクラブ様

佐藤工業(株)野球部様

金4千163円⑧

(有)アップル様

まちのうごき

11月1日現在

総人口 40,024人 (20)

男 19,723人 (29)

女 20,301人 (△9)

世帯数 12,471世帯 (23)

() 内は前月比